

# デジタルサイネージコンソーシアム

## ロケーション部会 活動状況

参加者募集中



オリコム 吉田勝広

2009年7月15日

# ロケーション部会の4つのWorking Groups

## 秋葉原WG

秋葉原でのサイネージ実証実験とメディア化

- ・参加店の店頭ディスプレイ
- ・既存街頭ディスプレイ・駅構内も検討
- ・PC・ケータイ

アキバ文化を活かしつつ、安全・安心につなぐ

- ・広告を含む、アキバならではのコンテンツを配信
- ・サイネージに顔認識のカメラを搭載

地元組織主催との連携・イベントの同時開催

- ・総務省ユビキタス特区実験予算も視野に

## 六本木WG

六本木と他地域との相互実証実験

- ・都内の他エリアや地方と提携
- ・サイネージを広域ネットワークで接続
- ・情報やプロモーションコンテンツを相互配信

サイネージ・イノベーション

- ・新しい技術や新しい表現方法で  
テレビやWEBとは異なるメディアに

測定評価を同時実施

- ・ロケーションの不動産価値の向上を図る

## ロケーション・データベースWG

DS設置状況調査

- ・秋葉原
- ・六本木
- ・その他都内各所

屋外DSに対する法的規制調査

- ・ロケーションの性質やオーナー・ポリシーも併記

調査結果のDB化とMapによる可視化

- ・サイネージの設置箇所Mapにプロット
- ・クリックすると詳細情報を表示

## パーソナル・サイネージWG

パーソナル・サイネージ・メディアの可能性を検討

- ・屋外サイネージを補完
- ・メディアとしてのビジョンを描く
- ・ビジネスモデルと、新市場形成を提言

パーソナル・サイネージの定義

- ・利用シーンと、ビジネスモデル
- ・個人を対象としたサイネージの実証実験

# ロケーション部会の4つのWorking Groups 近況

## 秋葉原WG

秋葉原でのサインージ実証実験準備中です

- ・参加社募集中(他の部会とも連携します)
- ・ディスプレイメーカー様、・コンテンツメーカー様

アキバ文化を活かしつつ広告を含む、アキバならではのコンテンツを配信して、その視認状況を調査(サインージに顔認識のカメラによる方法も検討)

秋葉原エンタまつりとの連携

- ・総務省予算は、防犯対策としてのデジタルサインージという事で計画ですが、10月実施には厳しい様子。

## 六本木WG

総務省予算の適用を検討しておりましたが、港区は地方に比べて産業が振興しているとの取り扱いであり、単独では総務省予算の適用は難しいとの結論に至りました。

現在、東京都内の別のロケーション事案との協業や、地方のサインージとの接続による広告の相互送信などのアイデアを模索しております。またそこで相互配信するコンテンツについてもいままでにないアーティスティックなものをやりとりできないか、スキームを模索している最中です。

## ロケーション・データベースWG

ロケ情報の収集対象を六本木、渋谷、新宿、秋葉原だけではなく、ロードサイド等にも拡大しようと目論んでいます。会員の皆様からのロケ情報収集のため、会員向けの情報入力システムを構築することを審議しています。

ロケDB WGはシステム部会や指標部会が策定したロケ分類や媒体分類の手法を取り入れるために、他部会と連携します。

現状のシステムベンダー、ロケオーナー、広告主の視点だけではなく、ユーザー目線の項目やデータをロケDBに盛り込みたいと考えます。

## パーソナル・サインージWG

パーソナルサインージについて、ビジネスのあり方についての論と、システムのありかたについての論を、同時平行して審議することに致しました。

DSC会員各社様の製品を含む、デジタルフォトフレームや、ウィジット製品を入手し、その特性やその製品を使ったビジネスアイデアを論議していきたいと考えております。